

島根県知事

溝口 善兵衛 様

ソフト系IT業界の実態調査

報告書(第4回)

平成24年 9月 20日

一般社団法人 島根県情報産業協会
しまねソフト産業ビジネス研究会

はじめに

平素は情報産業の発展に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

島根県では、平成 19 年度からソフト系IT産業の支援を強化して頂いており、県内情報産業の人材育成や、県外ビジネスの推進などにおいて徐々に成果が上がっていると認識しております。その効果の検証をも兼ねて、ソフト系IT関連従事者数などの実態調査を実施いたしました。島根県情報産業協会・しまねソフト産業ビジネス研究会の会員を含む県内ソフト系 IT 企業56社にアンケート調査を依頼し、このうち54社から回答を頂きました。その集計結果についてご報告申し上げます。

平成 23 年度 主な実績

- ・従事者数(県内分) 1,123 名(前年 1,086 名:103%、前々年 1,055 名)
- ・売上額 17,839 百万円(前年 16,506 百万:108%、前々年 13,543 百万)
- ・経常利益 588 百万円(前年 989 百万: 59%、前々年 281 百万)
- ・Rubyエンジニア 215 名 (前年 189 名:114%、前々年 138 名)

以上、平成 23 年度は、経常利益については、大幅減となったものの、県内従事者数、売上額は、ともに伸長いたしました。Ruby 関連では、Ruby エンジニア及び認定技術者数は二桁の伸長であり、Ruby 開発売上額も 103%の伸長となりました。これらの結果については島根県からのご支援があつてのことであり、更なる安定成長の為に、引き続き「IT産業振興策」の継続が必要と考えております。

今後とも、情報産業が県内産業の柱の一つとなるよう、最大の努力を惜しまない所存ですので、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

平成 24 年 9 月 20 日
一般社団法人 島根県情報産業協会
会長 吉岡 宏

平成23年度ソフト系IT関連従事者数アンケート調査報告書

目次

はじめに

1. 調査の概要	1
1-1 調査目的	
1-2 調査内容	
(1) 調査対象と調査方法	
(2) 調査項目	
(2)-1 IT従事者数	
(2)-2 売上高	
(2)-3 Ruby関連調査	
1-3 回収状況	
2. 調査結果	
2-1 回答企業の属性	2
(1) 本社所在地及び県外事業所展開構成	
(2) IT従事者数別構成	
(3) 売上高別構成	
2-2 業績分析	
(1) IT従事者数推移.....	3
a) 全体従事者数推移	
b) 個別企業県内従事者数の増減	
c) 雇用形態別推移	
(2) 売上高推移.....	4
a) 全体売上推移	
b) 全体経常利益推移	
c) 個別企業売上の増減	
(3) Ruby関連.....	6
a) Rubyエンジニア数推移	
b) Rubyアソシエーション認定技術者数推移	
c) システム開発件数	
d) Ruby開発売上額	
(4) 情報処理技術者.....	7
3. 調査結果集計表	8
4. 回答企業一覧と参加団体	10

添付資料

アンケート調査依頼文
アンケート回答用紙

1. 調査の概要

1-1 調査目的

島根県からソフト系IT産業に特別の支援を頂いており、その直接的あるいは間接的な効果を測定し、今後の更なるソフト系IT産業支援に役立てて頂くと共に、我々自身の経営方針・経営戦略に役立てる。

1-2 調査内容

(1) 調査対象と調査方法

(一社)島根県情報産業協会会員、しまねソフト産業ビジネス研究会会員、及びその他県内IT企業の中から、県内ソフト系IT企業56社を抽出し対象とした。

対象企業に調査票を送付し、自計記入の後、メール及びFAXにより回収した。

(2) 調査項目(詳細はアンケート要項詳細版に記載)

(2)-1 IT従事者数(正社員、非正規雇用者、派遣従事者別)

- a) 島根県内企業の県内IT従事者数
- b) 島根県外本社企業の島根県内事業所におけるIT従事者数

(2)-2 売上高

- a) 島根県内企業の売上高
- b) 島根県外本社企業の島根県内事業所における売上高

(2)-3 Ruby 関連調査

- ① Ruby エンジニア数
- ② Ruby アソシエーション認定技術者数
- ③ Ruby システム開発件数・売上額

(2)-4 情報処理技術者数(国家試験)

(2)-5 推進したい資格について

(2)-6 資格取得に関するその他・要望

(3) 期間

(3)-1 対象期間

- a) 平成21年 決算日(平成21年4月1日～平成22年3月31日)時点
- b) 平成22年 決算日(平成22年4月1日～平成23年3月31日)時点
- c) 平成23年 決算日(平成23年4月1日～平成24年3月31日)時点

(3)-2 調査期間

平成23年6月～8月

1-3 回収状況

回収件数 54社(前年度回答企業:3社減、新規回答社:6社増)

2. 調査結果

2-1 回答企業の属性

(1) 本社所在地及び県外事業所展開構成

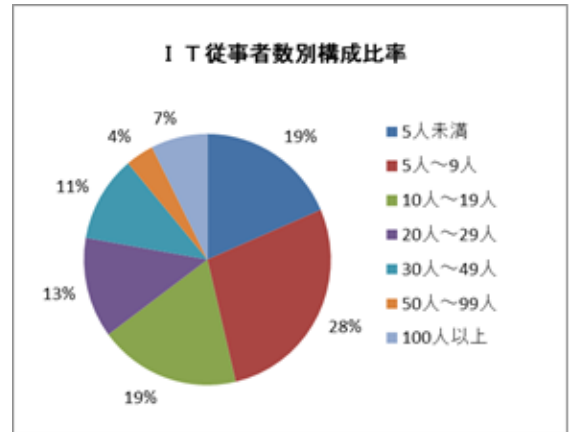
本調査の有効回答企業 54 社のうち、平成 23 年度の県内本社企業は 49 社。
そのうち県外への事業所展開企業は、20 社。

年 度	県内本社企業数	県外展開企業数
平成21年度	45 社	19 社
平成22年度	47 社	19 社
平成23年度	49 社	20 社

(2) IT従事者数別構成(平成23年度)

県内従事者と県外従事者の合計IT従事者数は、10 人未満の企業が 5 割弱を占める。
従業員 30 名以上の企業は 12 社で、これらの企業の従事者数は全体の 77.2%を占める。

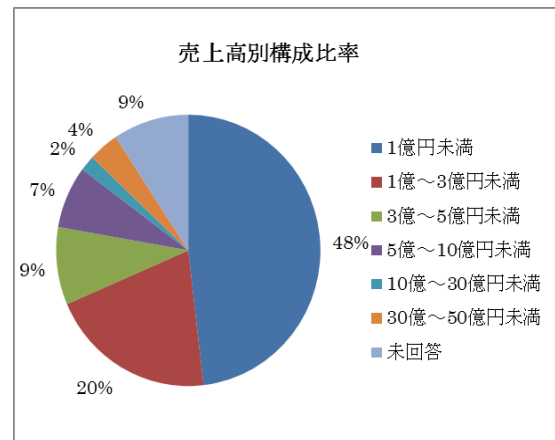
カテゴリー	社数(社)	構成比(%)
5 人未満	10	19%
5 人～9 人	15	28%
10 人～19 人	9	19%
20 人～29 人	7	13%
30 人～49 人	6	11%
50 人～99 人	2	4%
100 人以上	4	7%
合計	54 社	100%



(3) 売上高別構成(平成23年度)

有効回答 49 社の売上高別構成は、1 億円未満がもっとも多く 26 社で約 5 割を占める。

カテゴリー	社数(社)	構成比(%)
1 億円未満	26	48%
1億～3億円未満	11	20%
3億～5億円未満	5	9%
5億～10億円未満	4	7%
10億～30億円未満	1	2%
30億～50億円未満	2	4%
未回答	5	9%
合計	54 社	100%



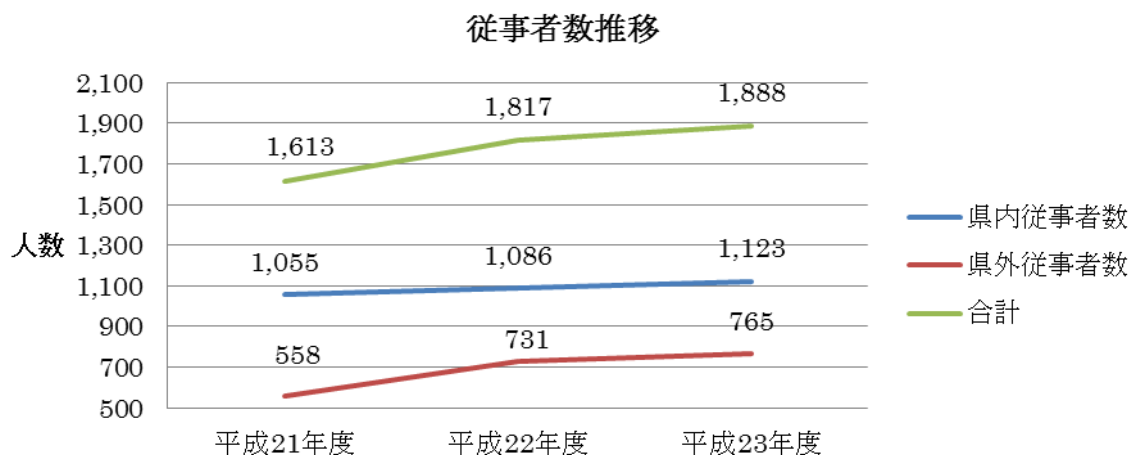
2-2 業績分析

(1)IT従事者数推移

a)全体従事者数推移

・平成23年度従事者数は、前年度に対し県内・県外・全体数とも、伸長している。

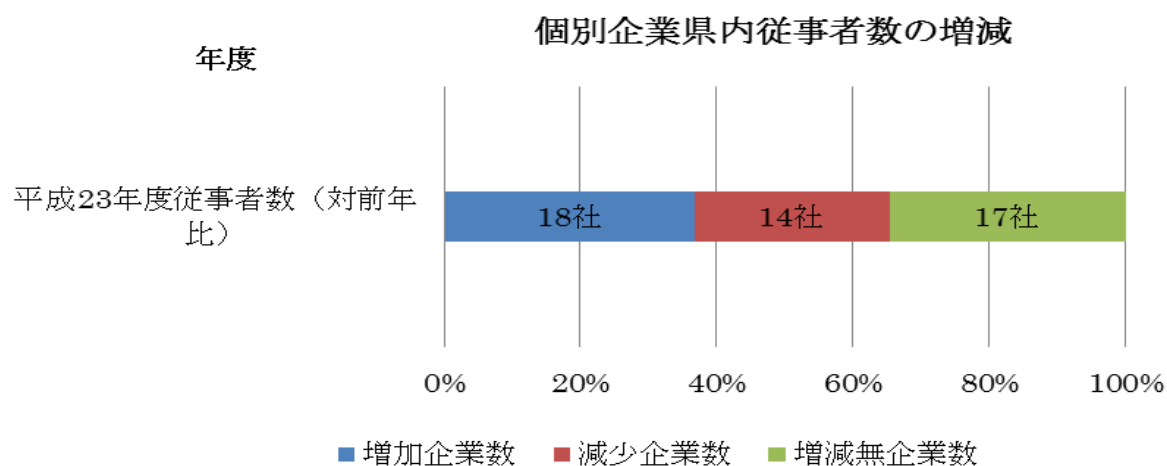
	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	県内	県外	県内	県外	県内	県外
小計	1,055	558	1,086	731	1,123	765
合計	1,613名		1,817名		1,888名	



b)個別企業県内従事者数の増減

・平成23年度県内従事者数が、前年に対し増加した企業数は、18社。減少企業数 14社。

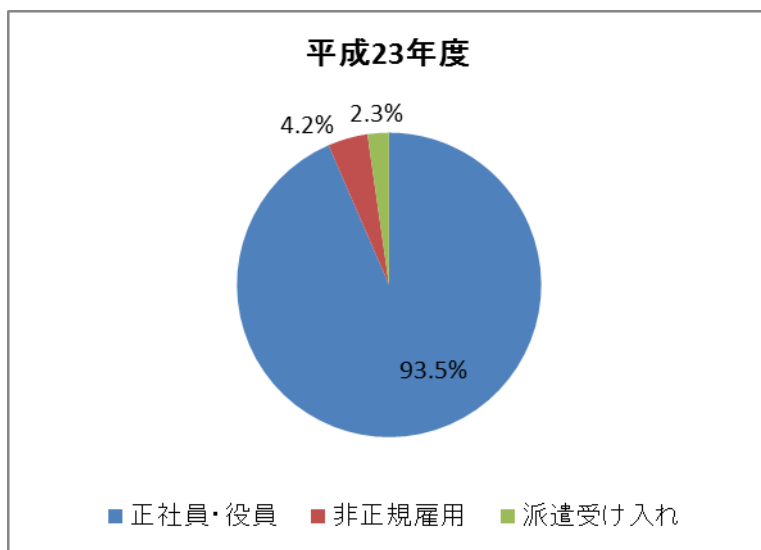
	増加企業数	減少企業数	増減無企業数	合計
平成23年度従事者数(対前年比)	18社	14社	17社	49社



c) 雇用形態別構成(平成23年度)

・平成23年度雇用別形態分布は、以下のとおり。

正社員・役員	非正規雇用	派遣受け入れ
1,765 人	80 人	43 人
93.5%	4.2%	2.3%



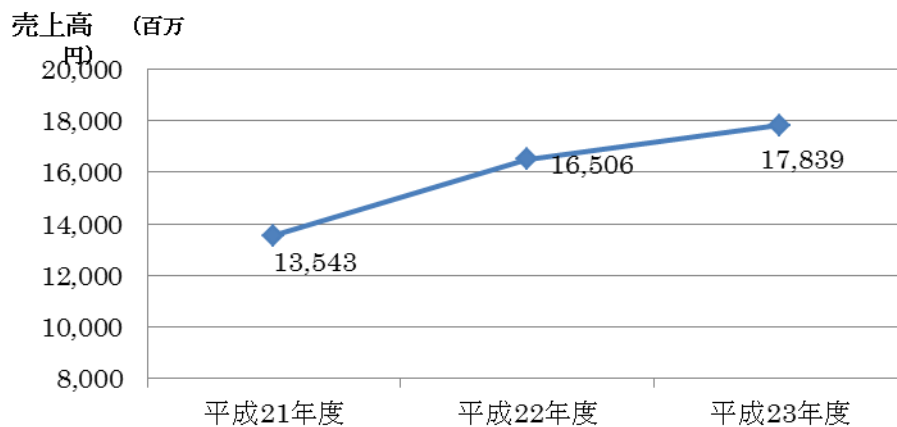
(2) 売上高推移

a) 全体売上推移

・平成23年度売上額合計は、17,839百万円で、前年度比108%の伸長。

平成21年度	13,543百万円(回答企業43社)	
平成22年度	16,506百万円(回答企業46社)	(対前年比121.9%)
平成23年度	17,839百万円(回答企業49社)	(対前年比108.1%)

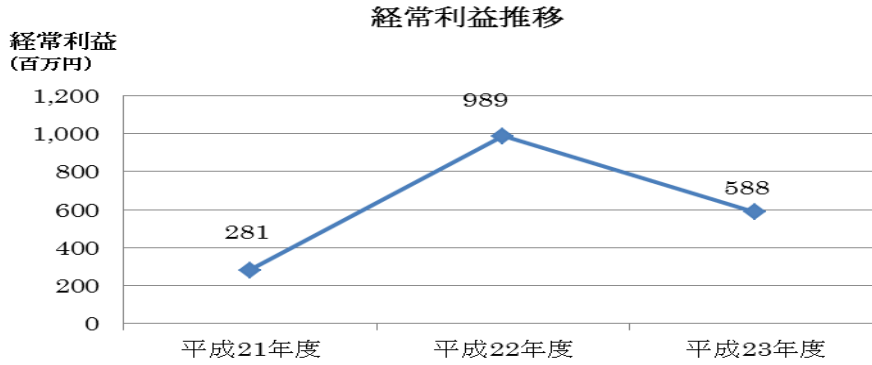
売上高推移



b) 全体経常利益推移

・平成 23 年度経常利益額は、588 百万円で、前年度比 59.4%と減益となった。

平成 21 年度	281 百万円(回答企業 39 社)	
平成 22 年度	989 百万円(回答企業 43 社)	(対前年比 351.8%)
平成 23 年度	588 百万円(回答企業 42 社)	(対前年比 59.4%)

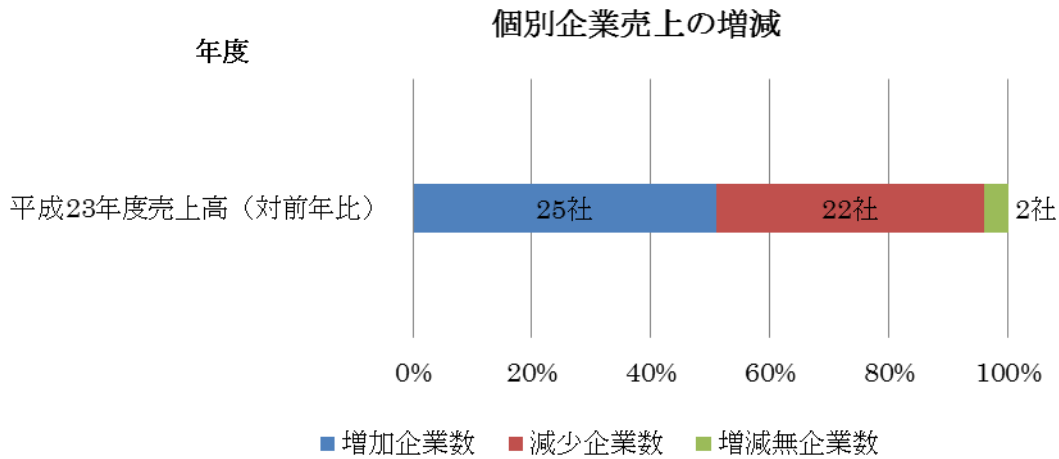


c) 個別企業売上の増減

・平成 23 年度売上で、前年に対し成長している企業数は、 25 社。

・平成 23 年度売上で、前年に対し減少している企業数は、 22 社。

	増加企業数	減少企業数	増減無企業数	合計
平成 23 年度売上高(対前年比)	25 社	22 社	2 社	49 社

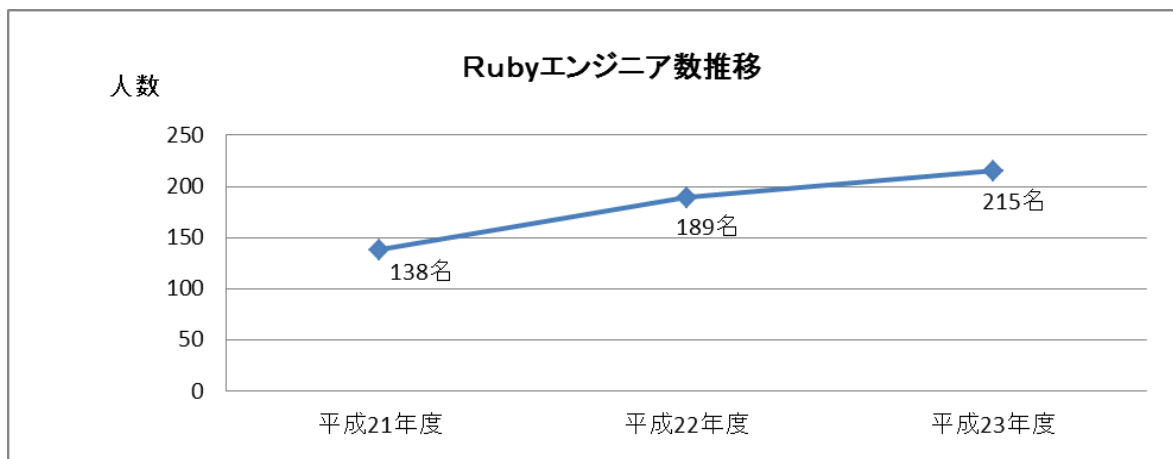


(3) Ruby関連

a) Rubyエンジニア数推移

- ・ 23年度県内 Ruby エンジニア数は、215名で前年比 114%、前々年度比 156%の伸長である。

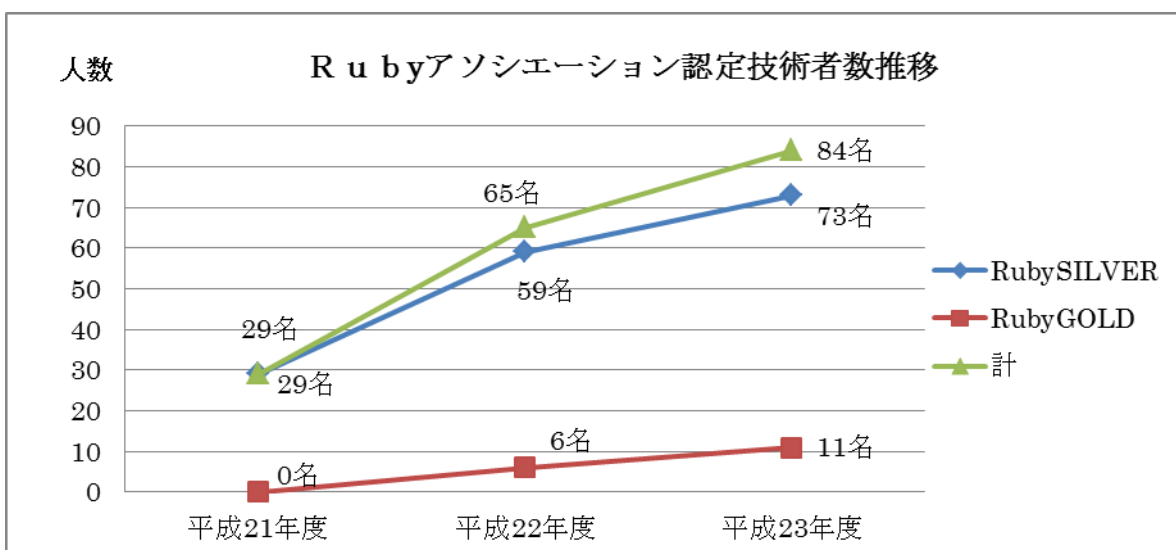
平成 21 年度	138 名
平成 22 年度	189 名
平成 23 年度	215 名



b) Rubyアソシエーション認定技術者数推移

- ・ 平成 23 年度 Ruby アソシエーション認定技術者合計数は、前年度比 129%に増加。
- ・ RubySILVER については、前年度比 123%に増加。
- ・ RubyGOLD についても、認定者が出始め順調に増加している。

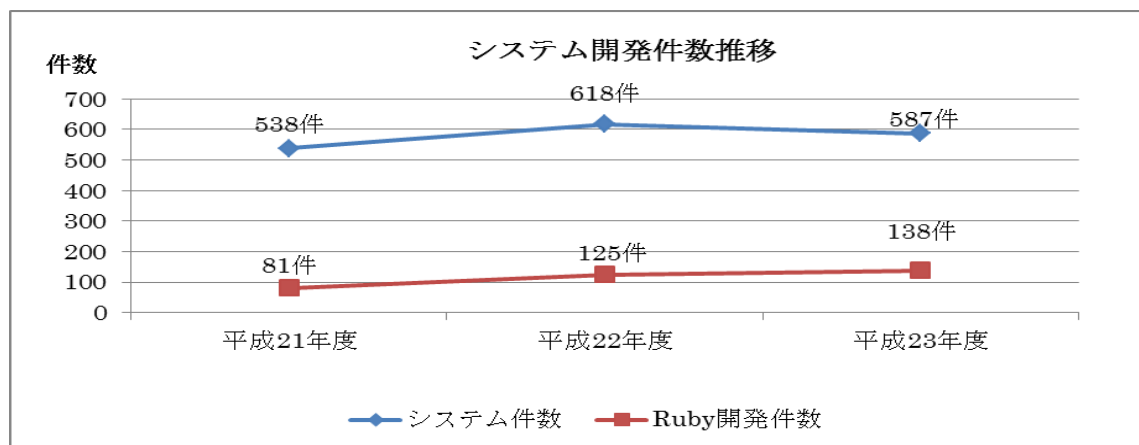
	RubySILVER	RubyGOLD	計
平成 21 年度	29 名	0 名	29 名
平成 22 年度	59 名	6 名	65 名
平成 23 年度	73 名	11 名	84 名



c)システム開発件数

- システム開発件数は、うち、Ruby 開発件数は、平成 23 年度 110%と飛躍的に増加している。

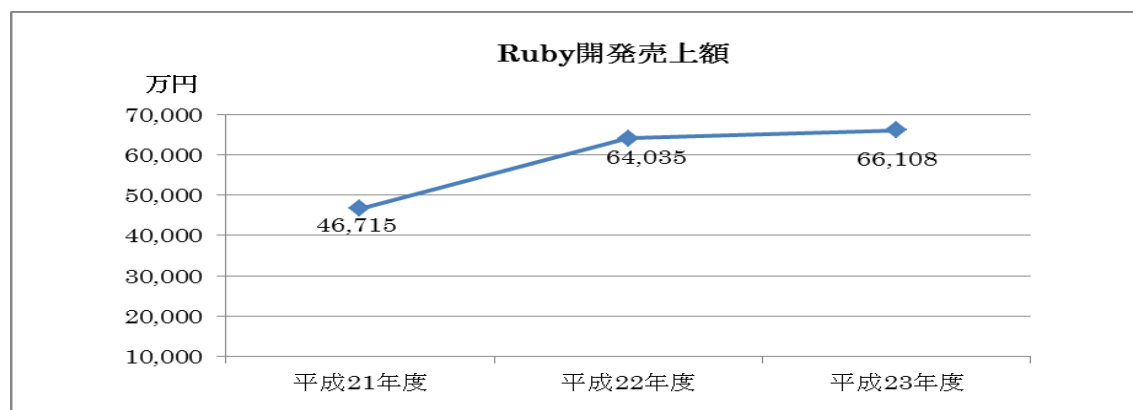
年 度	システム件数	Ruby 開発件数	Ruby 開発比率
平成 21 年度	538 件	81 件	15.1%
平成 22 年度	618 件	125 件	20.2%
平成 23 年度	587 件	138 件	23.5%



d)Ruby開発売上額

- 23 年度 Ruby 開発売上額は、前年比 103%、前々年比 141%に増加。

年 度	全体売上	Ruby売上	Ruby売上比率
平成 21 年度	1,354,300 万円	46,715 万円	3.4%
平成 22 年度	1,650,600 万円	64,035 万円	3.9%
平成 23 年度	1,783,900 万円	66,108 万円	3.7%



(3) 情報処理技術者数

・島根県及び当協会での人材育成への取り組みが徐々に成果を上げており、情報処理分野の国家資格の取得者が年々増加傾向にある。

	平成24年4月1日時点											
	ITパスポート (初級シニア)	基本情報 (二種)	応用情報 (一種・ソフト ウェア開発)	データベース	ネットワーク	エンベデッド	情報セキュリ ティ	ITサービスマネージャ (システム管理)	システム7-キア外 (特種・アプリケーション)	プロジェクトマ ネージャ	ITストラジスト (7ナリスト・上級シ ニア)	システム監査
保有社数計	25	39	29	12	15	3	16	2	7	4	3	3
保有人数計	170	381	155	25	38	3	50	16	32	21	18	7

3. 調査結果集計表

3-1) IT従事者数アンケート

	平成 21 年度								
	平成 21 年度 売上高 (百万円)	平成 21 年度 経常利益 (百万円)	IT 従事者数 (H22 年 4 月 1 日時点)						合計(名)
			県内従事者数			県外従事者数			
			正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	
小計			954	69	32	551	4	3	1613
合計	13,543	281	1,055 名			558 名			1,613 名

	平成 22 年度								
	平成 22 年度 売上高 (百万円)	平成 22 年度 経常利益 (百万円)	IT 従事者数 (H23 年 4 月 1 日時点)						合計(名)
			県内従事者数			県外従事者数			
			正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	
小計			943	107	36	721	6	4	1817
合計	16,506	989	1,086 名			731 名			1,817 名

	平成 23 年度								
	平成 23 年度 売上高 (百万円)	平成 23 年度 経常利益 (百万円)	IT 従事者数 (H24 年 4 月 1 日時点)						合計(名)
			県内従事者数			県外従事者数			
			正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	
小計			1,015	71	37	750	9	6	1888
合計	17,839	588	1,123 名			765 名			1,888 名

有効回答社数(2012. 8)

- ・アンケート回答社数 54社
- ・売上高有効回答社数 49社
 (平成21年度: 43社、平成22年度: 46社、平成23年度: 49社)
- ・経常利益有効回答社数 42社
 (平成21年度: 38社、平成22年度: 42社、平成23年度: 42社)

3-2) Ruby関連調査項目

① Rubyエンジニア数 ② Rubyアソシエーション認定技術者数

	平成 21 年度			
	人数(平成 22 年 4 月 1 日時点)			
	Ruby エンジニア数	Ruby アソシエーション認定技術者数		
		Ruby SILVER	Ruby GOLD	合計
合計	138 名	29	0	29 名

	平成 22 年度			
	人数(平成 23 年 4 月 1 日時点)			
	Ruby エンジニア数	Ruby アソシエーション認定技術者数		
		Ruby SILVER	Ruby GOLD	合計
合計	189 名	59	6	65 名

	平成 23 年度			
	人数(平成 24 年 4 月 1 日時点)			
	Ruby エンジニア数	Ruby アソシエーション認定技術者数		
		Ruby SILVER	Ruby GOLD	合計
合計	215 名	73	11	84 名

③ システム開発件数(全件数)とRubyを使用したシステム開発件数(内数)Ruby開発売上額 (受注金額 50 万円以上の件数)

	平成 21 年度		
	開発完了時点(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日時点)		
	受注金額 50 万円以上のシステム開発件数		
	システム件数 (全件数)	Ruby 開発件数 (内数)	Ruby 開発売上額
合計	538 件	81 件	46,715 万円

	平成 22 年度		
	開発完了時点(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日時点)		
	受注金額 50 万円以上のシステム開発件数		
	システム件数 (全件数)	Ruby 開発件数 (内数)	Ruby 開発売上額
合計	618 件	125 件	64,035 万円

	平成 23 年度		
	開発完了時点(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日時点)		
	受注金額 50 万円以上のシステム開発件数		
	システム件数 (全件数)	Ruby 開発件数 (内数)	Ruby 開発売上額
合計	587 件	138 件	66,108 万円

4. 回答企業一覧と参加団体

No.	本社所在地	企業名	情産協会員	ビジネス研究会	その他
1	松江	(株)アイ・コミュニケーション	○	○	
2	松江	(株)アイテック	○	○	
3	出雲	(有)アイナス		○	
4	松江	(株)アキュートシスコム	○	○	
5	出雲	いずもトータルネット(株)		○	
6	出雲	(株)エステック	○	○	
7	松江	(株)エバーコム		○	
8	松江	(株)オネスト	○	○	
9	松江	ごうぎんシステムサービス(株)	○	○	
10	浜田	(株)コンピュータ・コンサルタント	○	○	
11	出雲	(株)シーエスエー		○	
12	松江	(株)ジェットシステム		○	
13	松江	(株)システムデザイン・アクティ	○	○	
14	松江	(株)システムリンク		○	
15	松江	(株)システム工房エム	○	○	
16	出雲	(株)島根情報処理センター	○	○	
17	松江	(有)SOLA		○	
18	益田	(有)ソコロシステムズ		○	
19	松江	(株)ダイヤコンピューターサービス		○	
20	東京	ディーアイエスソリューション(株)			○
21	松江	(株)ティーエム 21	○	○	
22	松江	(株)テクノプロジェクト	○	○	
23	松江	日海通信工業(株)	○		
24	出雲	(株)日本ハイソフト	○	○	
25	松江	(株)ネットワーク応用通信研究所	○	○	
26	広島	パブ日立ビジネス(株)	○	○	
27	浜田	(株)浜田コンピュータシステム	○	○	
28	松江	ピーシーエッグ(株)		○	
29	松江	(株)ビジネスインフォメーションガーヴァン		○	
30	東京	(株)日立ソリューションズ		○	
31	松江	ファーエンドテクノロジー(株)		○	
32	出雲	(株)フレックス・ポイント・システムズ		○	
33	出雲	(株)プロビズモ	○	○	
34	益田	(株)マスダシステム開発		○	
35	松江	(株)マツケイ	○	○	
36	松江	(株)松江情報センター	○	○	
37	松江	(株)ルーツ		○	
38	松江	(株)ワコムアイティ	○	○	

No.	本社 所在地	企 業 名	情産協会員	ビジネス研究会	その他
39	松江	和幸情報システム(株)	○	○	
40	松江	(株)アバンセ	○		
41	浜田	パストラルコンピューターシステム(株)	○		
42	益田	(株)マイメディア	○	○	
43	松江	(有)ヒューマンネット	○	○	
44	松江	(株)MC セキュリティ			○
45	松江	(合)島根 OSS 研究所	○	○	
46	松江	(株)イーストバック		○	
47	松江	山陰ケーブルビジョン(株)	○		
48	松江	(有)ヨネザワ写真館			○
49	東京	(株)コミュニティ・クリエイション	○		
50	出雲	(株)メディカル・アンド・システムプランニング		○	
51	松江	ティーエスケイ情報システム(株)	○		
52	東京	(株)GNS	○		
53	松江	(株)ミック	○		
54	松江	セコム山陰(株)	○		
		小 計	33 社	42 社 (内協会会員 24 社)	3 社
		合 計	54 社		

【添付資料】

・アンケート調査 依頼文

平成24年7月9日

(一社)島根県情報産業協会 会員様
しまねソフト産業ビジネス研究会 会員様

一般社団法人島根県情報産業協会
しまねソフト産業ビジネス研究会
代表 吉岡 宏
組織強化対策委員会
委員長 杉原 悟

ソフト系IT関連従事者数アンケート(調査依頼)

平素は、協会および研究会の運営につき格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。島根県(溝口知事)では、平成19年度よりソフト系IT産業の支援を強化して頂いております。

平成19年度	人材育成(Ruby関連の研修)、財団にITアドバイザー制度開始
平成20年度	商工労働部に情報産業振興室、財団にIT産業支援室が新設される。 人材育成、県外ビジネスの推進等、予算:6800万円
平成21年度	Ruby関連システム開発・オープンソース系の研究開発費の半額補助 Ruby国際会議の開催支援、人材育成等、予算:1億2500万円
平成22年度	Ruby アジャイル開発・研究開発支援、(県)基幹業務開発の調達 Ruby 国際会議の開催支援、人材育成等、予算:1億5500万円
平成23年度	自社固有サービス構築支援、人材育成(情産協等)、OSSの研究開発 Ruby 国際会議の開催支援、Ruby 拠点形成、予算:1億5000万円

これらは県内産業の中で、最も発展が見込める産業としてソフト系IT産業が有望であると期待されているものです。人口減少傾向が顕著な島根県において、雇用の増加(人口増)が最大の貢献であると考え、その効果の検証のために従事者数のアンケートを平成21年度から継続して行なうものです。

現在、当協会では平成24年度しまねIT産業人材育成事業において、IT人材育成講座を19講座計画し、順次ご案内、研修を実施して会員企業様社員の技術力向上に努めて参っておりますが、今後は企業人に求められる資格取得に向けての支援も並行して実施して参りたいと思います。

そこで今回、会員企業の資格取得状況のアンケートを実施し、今後の講座運営の参考にすることと、業界全体のレベルアップを目的に、アンケート項目を追加しております。

昨年度のアンケート調査は、多くの企業の方にご協力を頂き、誠にありがとうございました。今年度もご協力よろしく、お願いいたします。

記

1. 調査目的

島根県からソフト系IT産業に特別の支援を頂いており、その直接的あるいは間接的な効果を測定し、今後のさらなるソフト系IT産業支援に役立てて頂くと共に、我々自身の経営方針・経営戦略に役立てる。

その他の目的には使用しません。

2. 調査項目

情報産業協会の賛助会員様は対象外とさせていただきます。

但し、ソフト系立地企業は対象と致します。

(1) 売上高・経常利益

① 会社の主たる業務がソフトウェア開発のケース

ソフト系IT業務(ソフトウェア開発[システム開発・パッケージ開発]、情報サービス業)

およびそれらに関連する業務(ネットワーク・システム技術・ヘルプデスク・コールセン

ター・データエントリー・運用オペレーション・コンサル・HP関係・IT教育・機器販売)は、

全ての売り上げを対象とする。

※ コールセンターは、自社製品に関連する問い合わせ業務を対象とする。

※ 島根県外に本社を置く場合、島根県内の事業所分のみを対象とする。

② 会社の主たる業務がソフトウェア開発以外のケース

ソフト系IT業務に関連する売り上げを対象とする。

※ 島根県外に本社を置く場合や会社の主たる業務がソフト系IT業務以外の場合、売上額及び経常利益の記載は概算の数値でも可とする。

(2) IT従事者数

① 会社の主たる業務

・ソフト系IT業務のケース

システムエンジニア・プログラマー・ヘルプデスク・コールセンター・データエントリー・

オペレーター・保守・コンサル・HP関連・IT教育および関連する管理職

常勤役員・総務系・経理系・営業系・契約業務を対象とする。

※ コールセンターは、自社製品に関連する問い合わせ業務を対象とする。

※ コールセンター・データエントリー・オペレーションを別会社に行っている場合は、それらの数も対象とする。

※ 島根県外に本社を置く場合、島根県内の事業所分のみを対象とする。

・ソフト系IT業務以外のケース

システムエンジニア・プログラマー・ヘルプデスク・コールセンター・データエントリー・

オペレーター・保守・コンサル・HPデザイナー・IT教育関係および関連する管理職

② 非正規雇用者(契約社員・パート・嘱託・臨時・アルバイト)

社会保険料あるいは雇用保険料を支払っている者を対象とする。

③ 派遣従事者

・自社が派遣する場合は、特定派遣(常時雇用者)の者は対象とする。

・派遣会社から受け入れている場合は、一般派遣のみ“派遣(受入れ)”の欄に記入する。
特定派遣の場合は、非対象とする。

(3) Ruby関連調査

「システム開発件数」は、小規模な機能追加や保守作業を対象から除外するために、受注金額50万円以上の案件を対象とする。

「Ruby関連売上」は、全体的にRubyを活用したシステム開発だけでなく、部分的にRubyを活用したシステム開発も対象とする。

(4) 情報処理技術者試験(追加調査項目)

IPA(経済産業省所管の情報処理推進機構)が実施する情報処理技術者試験(国家試験)の合格者数を試験分類別に回答して下さい。

(5) 推進したい資格について(追加調査項目)

ベンダー等の資格で、今後推進したいものがあれば記述ください。

(6) その他、ご要望

当協会の活動に、積極的なご意見を記述ください。

3. 調査期間

売上高

平成21年	決算日(平成21年4月1日～平成22年3月31日)
平成22年	決算日(平成22年4月1日～平成23年3月31日)
平成23年	決算日(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

IT従事者数

平成21年	平成22年4月1日時点
平成22年	平成23年4月1日時点
平成23年	平成24年4月1日時点

4. 調査締切日

平成24年7月31日(火)

5. 送付先

メール shimajok@web-sanin.co.jp 島根県情報産業協会事務局 担当:長岡

6. 集計結果の扱い方法

- ・合計値のみ(会社別の数値は公表しない)
企業数、従事者数、派遣受入れ数、売上高、経常利益、Ruby関連調査項目
- ・公表先
アンケート回答企業、島根県および県内自治体、マスコミ
- ※ 前年度は、島根県知事・島根県議会・松江市長・出雲市長・浜田市長・益田市長にそれぞれ報告すると共に、情報産業協会のホームページに掲載した。

以 上

(3)Ruby 関連調査項目

※正確な人数・件数・金額が確定できない場合は、概算の数値を記入下さい。

① Ruby エンジニア数 (Ruby を使用した開発に携わったことのあるエンジニア数)

	平成 22 年 4 月 1 日時点	平成 23 年 4 月 1 日時点	平成 24 年 4 月 1 日時点
Ruby エンジニア数			

② Ruby アソシエーション認定技術者数

	平成 22 年 4 月 1 日時点	平成 23 年 4 月 1 日時点	平成 24 年 4 月 1 日時点
Ruby SILVER			
Ruby GOLD			

③システム開発件数(全件数)と Ruby を使用したシステム開発件数(内数)・Ruby 開発売上額 (受注金額 50 万円以上の件数)

開発完了時点	H21.4.1~H22.3.31	H22.4.1~H23.3.31	H23.4.1~H24.3.31
システム件数			
Ruby 開発件数			
Ruby 開発売上額			

(4)情報処理技術者数項目(国家試験)

IPA 主催の情報処理技術者試験

平成 22 年・平成 23 年・平成 24 年の欄に 4 月 1 日時点の資格保有者の人数を記述下さい。

	平成 22 年 4 月 1 日 時点	平成 23 年 4 月 1 日 時点	平成 24 年 4 月 1 日 時点
IT パスポート (初級シフト)			
基本情報 (二種)			
応用情報 (一種・ソフトウェア開発)			
データベース			
ネットワーク			
エンベデッド			
情報セキュリティ			
IT サービスマネージャ (システム管理)			
システムアーキテクト (特種・アプリケーション)			
プロジェクトマネージャ			
IT ストラジスト (アナリスト・上級シフト)			
システム監査			

(5) 推進したい資格について

今回、RubyとIPAの実施する情報処理技術者試験について、アンケートを実施していますが、ベンダー資格等で今後取得を推進したい資格があれば下記の表に記述ください。

資格名（実施主体・ベンダー名を含む）	資格の区分	現在の取得者数

(6) 資格取得に関するその他、ご要望

協会に対して、こういう事を今後して欲しいとか、開催して欲しい講座等のご要望があれば、記述下さい。

以上